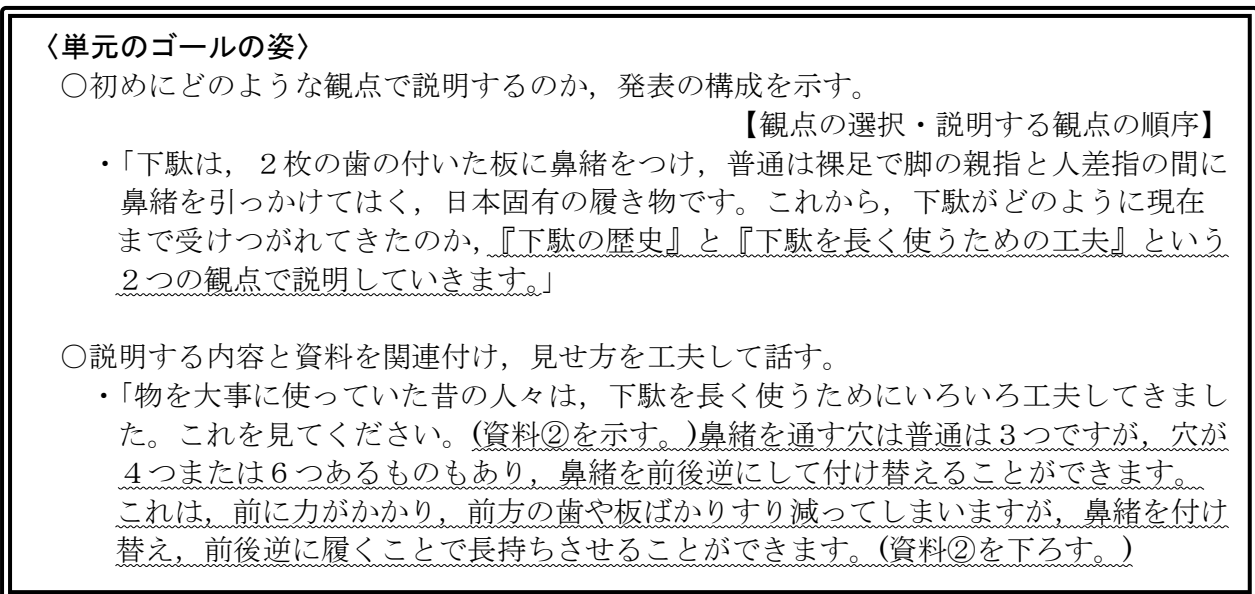
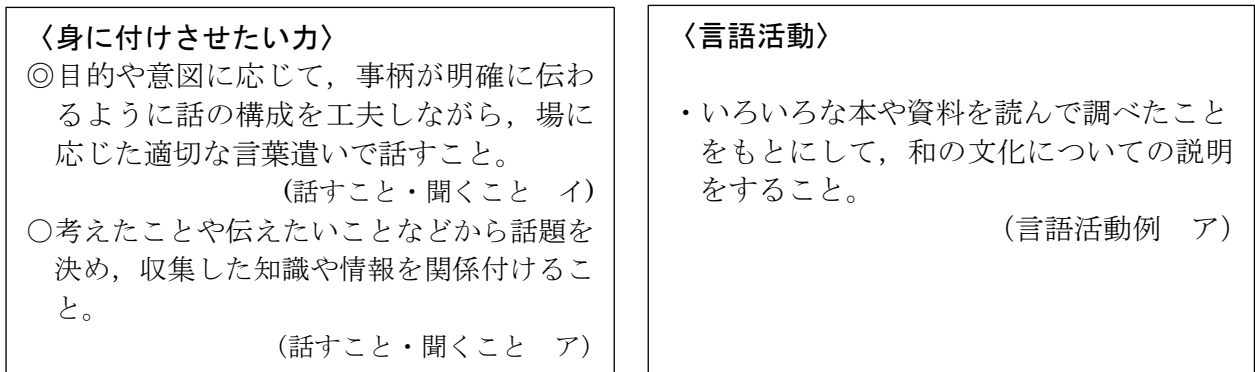
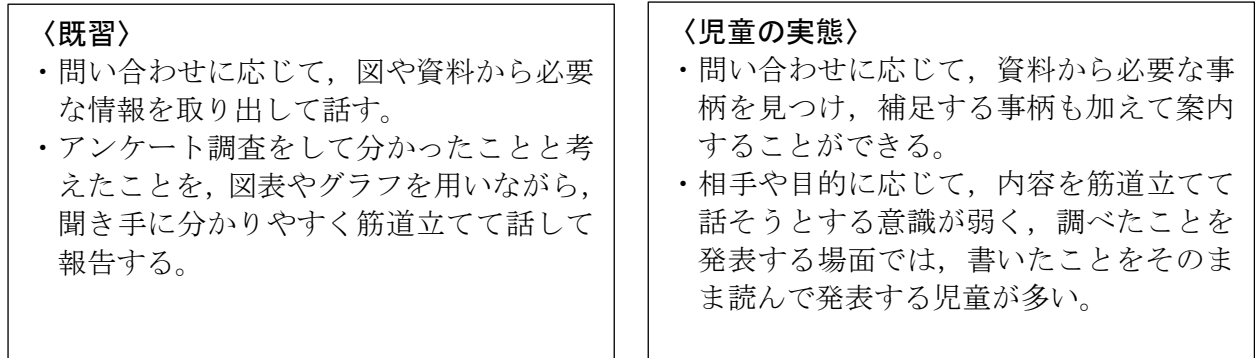


第5学年 国語科学習指導案

日時 平成28年9月14日(水)
児童 5年2組 男10名 女13名 計23名
授業者 歌川 裕人

- 1 単元名 伝えたい内容や目的に合わせ、資料を活用して説明しよう
教材名 「和の文化について調べよう」(東京書籍5年)

2 身に付けさせたい力と言語活動の構想



3 単元の目標と評価規準

- ・和の文化について説明するという目的を意識しながら、進んで調べてみたい課題を探したり、資料の提示の仕方を工夫して話したりしようとしている。

(関心・意欲・態度)

◎事柄が明確に伝わるように、説明の構成を工夫して話すことができる。

(話すこと・聞くこと イ)

- ・集めた情報を観点ごとに整理し、必要な情報を選んだり組み合わせたりすることができる。

(話すこと・聞くこと ア)

- ・文章のいろいろな構成について理解することができる。

(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(キ))

4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・和の文化について説明するという目的を意識しながら、進んで調べてみたい課題を探したり、資料の提示の仕方を工夫して話したりしようとしている。 <p style="text-align: right;">観察</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を観点ごとに整理し、必要な情報を選んだり組み合わせたりしている。 <p style="text-align: center;">ア 観察・発言・ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事柄が明確に伝わるように、説明の構成を工夫して話している。 <p style="text-align: center;">イ 観察・発言・ワークシート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章のいろいろな構成について理解している。 <p style="text-align: center;">イ(キ) 観察・発言</p>

5 単元の指導計画(10時間)

次	時	主な学習活動	見通しと言語活動の手立て	評価規準
第一次	1・2	<ul style="list-style-type: none"> ・和菓子についての教材文を通読し、和の文化について興味をもつ。 ・「和の文化についての説明会」のVTRを見て、単元のゴールについてイメージをもつ。 ・学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材文の通読や、説明会のVTRの視聴を通して、本単元の学習のイメージをつかませる。 <p style="text-align: center;">【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・VTRを見て気付いたことを交流し合い、身に付けたい力に気付かせる。 <p style="text-align: center;">【言語活動】</p>	<p style="text-align: center;">関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材文を読んだり、VTRを視聴したりして、和の文化について調べ説明しようという意欲をもっている。(観察・発言)
第二次	3・4	<ul style="list-style-type: none"> ・「和の文化」について、取り上げる題材と調べる観点を決め、いろいろな本や資料で調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材文の観点を参考に、情報を集める観点を決めさせ、調べる計画を立てさせる。 <p style="text-align: center;">【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べる計画に沿って、グループで役割分担をしながら話したい内容に合った情報を集めさせる。 <p style="text-align: center;">【言語活動】</p>	<p style="text-align: center;">話・聞 ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題を解決するために、集めた情報の中から必要な情報を関係付けている。(観察・ワークシート)
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・調べた情報の中から、必要な情報を選んだり組み合わせたりして、説明する内容を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を観点ごとに整理する活動であることを確認させる。 <p style="text-align: center;">【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観点ごとに整理した情報から、自分たちのグループで相手の理解を深められる内容について考えさせる。 <p style="text-align: center;">【言語活動】</p>	<p style="text-align: center;">話・聞 ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を観点ごとに整理し、必要な情報を選んだり組み合わせたりして、説明する内容を考えている。(観察・ワークシート)

6 (本時)	6	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことが明確に伝わるように、説明の構成と必要な資料を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師のモデルを使い、文化に関わる専門的な語句や内容に補足の説明や資料の提示が必要となることに気付かせる。 【見通し】 ・グループ同士でイメージしにくいものや意味が分からない語句などを伝え合い、それをもとに資料を示す箇所を決めさせる。 【言語活動】 	<p>話・聞 イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事柄が明確に伝わるように説明の構成を工夫し、必要な資料を考えている。 (観察・発言・ワークシート)
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・構成に沿って、発表する内容を考え、資料を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルの説明会で使われた構成メモや資料を参考に、自分たちの発表で使う資料を作ることを確認させる。 【見通し】 ・作成した構成メモや資料をグループで確認し、助言や意見を出し合って、より良いものに改善させる。 【言語活動】 	<p>話・聞 イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の構成や資料の使い方を意識して、説明する内容を考え、資料を作成している。 (観察・発言・ワークシート・資料)
	8	<ul style="list-style-type: none"> ・説明の内容や資料の使い方などについて、グループで助言し合いながら説明会の練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表練習の手順を示して、活動の見通しをもたせる。 【見通し】 ・構成メモをもとに、資料を作成して説明する練習を行い、グループで助言し合う。 【言語活動】 	<p>話・聞 イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成メモをもとに、用意した資料を用いながら説明する練習を行い、より良い説明の仕方を考えている。 (観察・発言・ワークシート)
	9 ・ 10	<ul style="list-style-type: none"> ・「和の文化」についての説明会をする。 ・単元のふり返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「説明会の進め方」にもとづいて、各グループで役割分担を確認させ、見通しをもたせる。 【見通し】 ・資料を提示しながら説明会を行い、どのような力が身に付いたか、振り返らせる。 【言語活動】 	<p>話・聞 イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事柄が明確に伝わるように資料を活用して説明したり、自分の意見や知識と比べながら説明を聞いて感想を述べたりしている。 (観察・発言・ワークシート)

6 本時の学習（6時間／10時間）

(1) 目標

事柄が明確に伝わるように、発表の構成を工夫し、必要な資料を考えることができる。

(2) 展開

段階	活動内容	○手立て	・留意点	◇評価規準	備考
導入	1 前時までの学習を想起する。	・学習計画を用いて単元の過程を振り返り、身に付けたい力をおさえながら目的意識を高めさせる。			
5分	2 本時の課題を把握し、学習の見通しをもつ。	・「説明の内容が相手に伝わるように」説明の構成を考える学習であることを確認させる。			

	<p>(1) 本時の課題を確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">内容が相手に伝わるように、説明の構成を考えよう。</p> <p>(2) 学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①説明の構成を考える。 ②お互いの構成メモを見合う。 ③資料を見せるところを決める。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れを提示して、本時の学習の見通しをもたせる。 	
<p>展開 30分</p>	<p>3 学習課題に取り組む。</p> <p>(1) 説明の構成を考え、構成メモにまとめる。</p> <p>(2) 構成メモを見合う。</p> <p>(3) 発表の構成に沿って、資料を示す箇所を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが伝えたいことを相手に伝えるために、意図をもって構成を考えることを意識させてから活動させる。 ・目的に合わせて説明する観点の順番をグループで話し合い、構成メモにまとめさせる。 ○教師のモデルを使い、文化に関わる専門的な語句や内容は聞き手が知らない可能性が大きく、補足の説明や資料の提示が必要となることに気付かせる。 【見通し】 ○グループ同士でイメージしにくいものや意味が分からない語句などを伝え合い、それをもとに資料を示す箇所を決めさせる。 【言語活動】 ◇伝えたいことを意識して、事柄が明確に伝わるように発表の構成や必要な資料を考えている。 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">話・聞 イ (観察・発言・構成メモ)</p>	<p>・構成メモ</p> <p>中学校区 視点1</p>
<p>終末 10分</p>	<p>4 学習のまとめをする。</p> <p>5 学習の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>今日は、相手に内容が伝わるように説明の構成を考えることができました。次の時間は作った構成メモをもとにして、資料を作ることをがんばりたいです。</p> </div> <p>6 次時の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・板書を用いながら、本時の学習内容を児童と振り返り、学習のまとめをする。 ・本時の学習で分かったことや次の学習に生かしたいことを振り返りシートに記入させる。 	<p>中学校区 視点2 ・振り返りシート</p>

*遠野中学校区授業改善の視点に関わって

視点1 〈課題意識の持続のために〉

- ・教師のモデルを使い、文化に関わる専門的な語句や内容は聞き手が知らない可能性が大きく、補足の説明や資料の提示が必要となることに気付かせる。

視点2 〈達成状況の把握のために〉

- ・本時の学習で分かったことや次の学習に生かしたいことを振り返りシートに記入させる。

(3) 板書計画

